

2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月13日

上場会社名 中部日本放送株式会社 上場取引所

コード番号 9402

URL https://hicbc.com 表 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 升家 誠司

代

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 高城 浩史

(TEL) 052-259-1322

半期報告書提出予定日

2025年11月13日

配当支払開始予定日

2025年12月1日

決算補足説明資料作成の有無

:有 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日~2025年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

						יומעו⊨ו ו ניווני		
_	売上高		売上高 営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	17, 115	5. 2	644	90.8	1, 060	72. 2	776	120. 1
2025年3月期中間期	16, 273	1.6	337	△3.3	615	△17.7	352	△20.0

(注) 包括利益 2026年 3 月期中間期 4,584百万円(-%) 2025年3月期中間期 △616百万円(-%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円銭
2026年3月期中間期	29. 42	_
2025年3月期中間期	13. 37	_

(2) 連結財政状態

(= / XZ-FE/X1PX PX DX			
	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	93, 719	75, 930	79. 4
2025年3月期	88, 782	71, 834	79. 2
	_ ··- · ·		

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 74,407百万円

2025年3月期 70,325百万円

2. 配当の状況

	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭		
2025年3月期	_	5. 00	_	18. 00	23. 00		
2026年3月期	_	5. 00					
2026年3月期(予想)			-	15. 00	20. 00		

⁽注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

					(/ 0 - 3	K 1/1/10 V	V) D) 79] ** D // V /		
	売上	高	営業利	益	経常和	l益	親会社株主 する当期		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34, 620	4. 0	1, 860	20. 3	2, 640	24. 8	1, 690	26. 9	64. 02

⁽注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無

:有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.8「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(3)中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

2026年3月期中間期	26, 400, 000株	2025年3月期	26, 400, 000株
2026年3月期中間期	1, 787株	2025年3月期	1, 787株
2026年3月期中間期	26, 398, 213株	2025年3月期中間期	26, 398, 213株

- ※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
 - ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると 判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1.	経営成績等の概況
	(1)当中間期の経営成績の概況 · · · · · · 2
	(2) 当中間期の財政状態の概況 3
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 3
2.	中間連結財務諸表及び主な注記
	(1)中間連結貸借対照表 · · · · · · · · 4
	(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 $\cdots 6$
	中間連結損益計算書
	中間連結包括利益計算書
	(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項
	(継続企業の前提に関する注記)
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
	(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)
	(セグメント情報等の注記)9
3.	参考資料

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円) 経常利益 (百万円)		親会社株主に帰属する 中間純利益 (百万円)
当中間連結会計期間	17, 115	644	1,060	776
前中間連結会計期間	16, 273	337	615	352
増減率(%)	5. 2	90.8	72.2	120. 1

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善の動きが続く中、景気は緩やかに回復し、個人消費についても、持ち直しの動きがみられました。しかしながら、米国の通商政策による影響が一部にみられる中で、企業収益の改善に足踏みがみられ、また、物価上昇の継続が個人消費に与える影響による景気の下振れリスクなども含め、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

一方、当社グループに影響を与える広告市況につきましては、概ね堅調に推移しました。

このような事業環境の下、当社グループの当中間連結会計期間の売上高は、171億15百万円(前年同期比5.2%増)となりました。

利益面では、営業利益は6億44百万円(前年同期比90.8%増)となりました。また受取配当金の増加により、経常利益は10億60百万円(前年同期比72.2%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は7億76百万円(前年同期比120.1%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

	メディアコンテンツ関連		不動產	 E 関連	その他	
	売上高 (百万円)	営業損失(△) (百万円)	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)
当中間連結 会計期間	15, 654	Δ1	967	583	493	62
前中間連結 会計期間	14, 867	△282	933	557	471	62
増減率(%)	5. 3	_	3. 6	4. 7	4. 6	△1.4

⁽注) 売上高については、セグメント間の取引を相殺消去しております。

〈メディアコンテンツ関連〉

「メディアコンテンツ関連」は、テレビスポット収入、テレビタイム収入、クロスメディア収入およびイベント収入の増収などにより、売上高は156億54百万円(前年同期比5.3%増)と増加しました。

利益面では、テレビ事業の増益などにより、1百万円の営業損失(前年同期は2億82百万円の営業損失)と前年同期に比べ改善しました。

〈不動産関連〉

「不動産関連」は、名古屋栄の賃貸ビルにおいてテナント退去に伴う原状回復工事の収入があったことや、東京の賃貸ビルにおいて空室が減少したことにより、売上高は9億67百万円(前年同期比3.6%増)、営業利益は5億83百万円(前年同期比4.7%増)となりました。

〈その他〉

ゴルフ場事業、保険代理業などで構成される「その他」は、売上高は4億93百万円(前年同期比4.6%増)、営業利益は62百万円(前年同期比1.4%減)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①資産の部

当中間連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末に比べて49億36百万円増加し、937億19百万円となりました。主な増加要因として、保有株式の時価上昇により投資有価証券が52億43百万円、現金及び預金が4億67百万円、流動資産その他が3億99百万円それぞれ増加しております。また、主な減少要因として、受取手形及び売掛金が8億24百万円、減価償却などにより有形及び無形固定資産が6億78百万円それぞれ減少しております。

②負債の部

当中間連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて8億40百万円増加し、177億88百万円となりました。主な増加要因として、繰延税金負債が16億97百万円増加しております。また、主な減少要因として、流動負債のその他が4億57百万円、未払費用が2億98百万円それぞれ減少しております。

③純資産の部

当中間連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて40億95百万円増加し、759億30百万円となりました。これは主に、保有株式の時価上昇によりその他有価証券評価差額金が37億34百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績につきましては、当中間連結会計期間において、主にテレビ事業の売上が想定を上回り推移していることに加え、費用面ではテレビ番組費などを中心に圧縮ができていることから、2025年5月12日に公表いたしました2026年3月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

2026年3月期の通期連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(単位:百万円、%)

	前回発表予想	今回修正予想	増減額	増減率	前期実績
売上高	34, 200	34, 620	420	1.2	33, 296
営業利益	1, 560	1,860	300	19. 2	1, 546
経常利益	2, 230	2, 640	410	18. 4	2, 116
親会社株主に帰属 する当期純利益	1, 420	1, 690	270	19. 0	1, 331

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13, 020	13, 488
受取手形及び売掛金	7, 289	6, 464
有価証券	100	300
棚卸資産	36	102
その他	2, 585	2, 984
貸倒引当金	$\triangle 0$	\triangle (
流動資産合計	23, 031	23, 340
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	33, 408	33, 51
減価償却累計額	△21, 597	△21, 94
建物及び構築物(純額)	11,810	11, 57
機械装置及び運搬具	17, 943	17, 98
減価償却累計額	△13, 660	△13, 98
機械装置及び運搬具(純額)	4, 283	3, 99
土地	16, 257	16, 18
建設仮勘定	98	9
その他	1,724	1, 75
減価償却累計額	△1, 252	△1, 28
その他(純額)	472	46
有形固定資産合計	32, 922	32, 31
無形固定資産		
のれん	609	56
その他	356	32
無形固定資産合計	965	89.
投資その他の資産		
投資有価証券	28, 956	34, 20
退職給付に係る資産	1,723	1, 81
繰延税金資産	585	56
その他	713	70
貸倒引当金	△114	△11
投資その他の資産合計	31, 863	37, 16
固定資産合計	65, 751	70, 37
資産合計	88, 782	93, 719

(単位:百万円)

		(単位:日刀円)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	271	203
1年内償還予定の社債	10	-
未払費用	3, 276	2, 977
未払法人税等	422	376
契約負債	445	491
引当金	209	195
その他	1, 302	845
流動負債合計	5, 937	5, 091
固定負債		
引当金	52	50
退職給付に係る負債	880	871
資産除去債務	107	129
繰延税金負債	5, 930	7,627
長期預り保証金	4, 012	3, 991
その他	27	27
固定負債合計	11, 010	12, 697
負債合計	16, 948	17, 788
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 320	1, 320
資本剰余金	654	654
利益剰余金	54, 945	55, 246
自己株式	$\triangle 1$	△1
株主資本合計	56, 917	57, 219
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12, 179	15, 914
退職給付に係る調整累計額	1, 227	1, 274
その他の包括利益累計額合計	13, 407	17, 188
非支配株主持分	1, 509	1, 522
純資産合計	71, 834	75, 930
負債純資産合計	88, 782	93, 719

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 中間連結損益計算書

		(単位:百万円)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	16, 273	17, 115
売上原価	9, 700	9, 933
売上総利益	6, 572	7, 181
販売費及び一般管理費	6, 234	6, 537
営業利益	337	644
営業外収益		
受取利息	8	22
受取配当金	252	377
その他	19	26
営業外収益合計	280	425
営業外費用		
支払利息	0	0
租税公課	0	6
固定資産除却損	0	0
貸倒引当金繰入額	0	0
その他	0	0
営業外費用合計		8
経常利益	615	1,060
特別利益		
固定資産売却益	_	167
投資有価証券売却益		<u> </u>
特別利益合計		167
特別損失		
減損損失	6	
特別損失合計	6	<u> </u>
税金等調整前中間純利益	612	1, 228
法人税等	229	424
中間純利益	383	803
非支配株主に帰属する中間純利益	30	27
親会社株主に帰属する中間純利益	352	776

中間連結包括利益計算書

		(単位:百万円)
	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間
	(自 2024年4月1日	(自 2025年4月1日
	至 2024年9月30日)	至 2025年9月30日)
中間純利益	383	803
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,016	3, 734
退職給付に係る調整額	17	46
その他の包括利益合計	△999	3, 780
中間包括利益	△616	4, 584
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△646	4, 557
非支配株主に係る中間包括利益	30	27

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	対ディア	B告セグメン	F	その他		調整額	
	コンテンツ 関連	不動産 関連	計	(注) 1	ЦН	(注) 2	計上額 (注) 3
売上高							
外部顧客への売上高	14, 867	933	15, 801	471	16, 273	_	16, 273
セグメント間の内部 売上高又は振替高	15	70	86	146	232	△232	_
≒ -	14, 883	1,004	15, 887	617	16, 505	△232	16, 273
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△282	557	274	62	337	0	337

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ゴルフ場事業、保険代理業、 OA機器販売等を含んでおります。
 - 2 セグメント利益又はセグメント損失 (△) の調整額 0 百万円は、セグメント間取引消去額です。
 - 3 セグメント利益337百万円は、中間連結損益計算書の営業利益337百万円と調整を行っています。
- Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

							· H / • I • / _
		告セグメン	<u>۲</u>	その他	合計 調整額 (注) 2	中間連結損益計算書	
	メディア コンテンツ 関連	不動産 関連	計	(注) 1			計上額 (注) 3
売上高							
外部顧客への売上高	15, 654	967	16, 622	493	17, 115	_	17, 115
セグメント間の内部 売上高又は振替高	16	76	92	147	240	△240	_
∄ †	15, 671	1, 043	16, 714	640	17, 355	△240	17, 115
セグメント利益又は セグメント損失(△)	Δ1	583	582	62	644	0	644

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ゴルフ場事業、保険代理業、 OA機器販売等を含んでおります。
 - 2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額0百万円は、セグメント間取引消去額です。
 - 3 セグメント利益644百万円は、中間連結損益計算書の営業利益644百万円と調整を行っています。

3. 参考資料

㈱CBCテレビ 売上高の内訳

(単位:百万円、%)

		前中間期 (2025年3月期 第2四半期)	当中間期 (2026年3月期 第2四半期)	増	減
		金額	金額	金額	増減率
テレビ収入		11, 022	11, 475	452	4. 1
	タイム収入	3, 659	3, 779	119	3. 3
	スポット収入	6, 318	6, 615	297	4. 7
	BP収入	290	320	29	10. 2
	その他収入	754	760	5	0.8
ク	ロスメディア収入	233	361	128	54. 9
1	ベント収入	376	499	123 32	
ハウジング収入		345	344	Δ0	Δ0. 2
グ	ループ請負収入	71	70	Δ1	Δ2. 7
	슴計	12, 049	12, 751	701	5. 8

㈱CBCラジオ 売上高の内訳

(単位:百万円、%)

		前中間期 (2025年3月期 第2四半期)	当中間期 (2026年3月期 第2四半期)	増減	
		金額	金額	金額	増減率
ا	ジオ事業収入	1, 097	1, 136	39	3. 6
	タイム収入	733	774	40	5. 5
	スポット収入	354	352	Δ1	△0. 4
	その他収入	9	10	0	0.6
	合計	1, 097	1, 136	39	3. 6